

令和元年度 楯岡小学校 学校評価 結果

令和元年 12 月

I 児童全体 学校生活のアンケート

(1) 結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
①学校で、楽しく生活していますか。	71.5	23.9	4.2	0.4	95.4	4.6
②学校のみんなどがんばること（あきらめない・ありがとう・あいさつ）を頭に入れて、それぞれについて自分なりにがんばることができましたか。	55.0	38.4	5.3	1.3	93.4	6.6
③友達や先生にほめられたり応援してもらったりしていますか。	62.5	31.2	5.2	1.1	93.7	6.4
④クラス替えをして、新しいクラスの仲間と仲良く学習したり生活したりしていますか。	75.2	20.9	3.5	0.5	96.1	4.0
⑤一緒に遊んだり、楽しく話をしたりする友だちはいますか。	86.4	10.3	3.0	0.4	96.7	3.4
⑥なたやあなたの友だちが困っているとき、クラスに問題があるとき、何とか解決しようと行動していますか。（話し合う、相談する、注意するなど）	49.3	41.2	8.0	1.5	90.5	9.5
⑦学校のきまりを守って、けじめのある生活ができましたか。	46.0	46.0	6.1	1.8	92.1	7.9
⑧自分には、よいところがあると思いますか。	51.1	34.9	10.5	3.7	85.9	14.2
⑨読書に親しんでいますか。	61.4	21.7	13.6	3.3	83.1	17.0
⑩ともだちやせんせいはなしをよくきいて、べんきょうしていますか。（低学年）	70.0	28.3	1.7	0	98.3	1.7
⑪すすんでじぶんのかんがえをかいたり、はなしたりしていますか。（低学年）	56.2	36.4	7.0	0.6	92.6	7.5
⑫話をよく聞き、自分の考えをもって学習に取り組み、相手にわかりやすく伝えていきますか。（中高学年）	26.4	54.8	16.2	2.7	81.2	18.9
⑬自分の力をのばすために、めあてをたてて、家庭学習（宿題や自主学習）に取り組んでいますか。	60.6	29.8	7.8	1.7	90.3	9.5
⑭勉強がわからないとき、先生や友だちに質問していますか。	56.9	30.4	9.2	3.4	87.3	12.6

(2) 結果を受けて、次に生かしていくこと

◇②について

- ・日常生活において3つの「あ」と結び付けて指導し、児童全員が理解し、実行していけるようにしていく。
- ・子供たちに、3つの「あ」について考えさせ、実践させていくようにする。

◇③について

- ・学級をこえて、様々な先生とのかかわりを大切にしていく。

◇⑥について

- ・相手に寄り添った注意の仕方や素直に受け入れる態度を育み、自分たちでよりよい学級をつくっていきけるようにしていく。
- ・困っている子供の心に寄り添い、指導の手立てを工夫していく。

◇⑦について

- ・子供たちに、「あいさつ」や「きまり」「けじめ」について考えさせていく。
- ・しっかり行動できている子供にスポットをあてていく。

◇⑧について

- ・子供同士が認め合い、褒め合う場を設定し、自分は誰かの役に立っているという意識を高めていく。

◇⑨について

- ・学校で読んでいる本を、「学年通信・学級通信」などで積極的に紹介していく。
- ・読書紹介など、読書の質を高める手立てを考えていくことが必要である。
- ・読書月間だけでなく、教科の学習と関連させて、本の楽しさやおもしろさを実感できるようにしていく。
- ・読み聞かせを継続していくようにする。

◇⑩について

- ・学習の構えをつくり、「聴く・話す」力を高める指導を大切にす。伝え合うためのスキルを教えて体験させることで、子供たちが力の向上を実感できるようにする。
- ・総合的な学習の時間や各教科のグループ学習において、相手のことを考え、目的をもって学習することを大切に、説明の仕方や説得の仕方などを学習させていく。

◇⑬について

- ・家庭学習のがんばりを、学校で紹介していくようにする。

◇⑭について

- ・質問する力について、確かな知識や技能を指導し、実際に活用する場を設定していく。
- ・「わからない」と言える雰囲気大切にす。
- ・授業中、ねらいを明確にした交流活動を行い、質問し合う力を高めるようにする。



2 保護者の方からいただいたアンケート

(1) 学校運営について

①結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

1 学校は、「あきらめない ありがとう あいさつ」のスローガンのもと、子どもたちの学校生活の充実をめざしている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	25.9	67.9	5.6	0.2	93.8	5.8
2 学校は、「北風よりも太陽作戦」の考えで、幸せに生きる知恵と心と体力のある大人に育つことを願い、教育にあたっている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	17.2	67.0	13.5	0.4	84.2	13.8
3 学校は、家庭・地域の連携を大切にして、開かれた学校づくりに努めている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	31.0	64.1	3.8	0.4	95.1	4.3
4 子どもたちは元気に登校できている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	48.3	49.6	2.1	0.0	97.9	2.1
5 全学年クラス替えにより、良好な人間関係が築かれている。 ※2年生以上	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	27.7	60.2	0.6	0.5	87.9	1.1

②結果を受けて、次に生かしていくこと

◇「1」について

- ・3つの「あ」について、児童会活動を中心に取り組んでいきたい。

◇「2」について

- ・「北風よりも太陽作戦」について、PTA 総会で説明したり、学校だより等で取り上げたりしていく。
- ・教職員の間でも、理念を共有し、実践していくようにする。

◇「4」について

- ・優しい子供たちが多く、学校生活を楽しみにしている。
- ・家庭においても規則正しい生活をおくっていることに感謝したい。

◇「5」について

- ・「人とかかわる力」を高めることが大切であることを、学校だよりや学年通信等を通じて説明していく。

(2) 教育課程について

①結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

6 学校行事や授業参観,面談の時期など、年間を通してバランスよく配置している。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	29.7	64.6	5.5	0.2	94.4	5.7
7 行事(相撲大会・運動会・校外学習・学習発表会など)や授業参観は、子どもの学校生活がよく分かると共に、子どもたちは、それぞれに積極的に参加している。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	49.5	49.7	0.8	0.0	99.2	0.8
8 二者面談(10月実施)は、学習の様子や学校生活の様子がよく分かり、良い機会である。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	46.0	50.1	3.1	0.4	96.1	3.5
9 学校は、学級だより・学校だより、ホームページなどで、情報を積極的かつ定期的に提供している。(学級だよりを週1回、学校だよりを月1回発行)	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	46.2	50.9	2.9	0.0	97.1	2.9

②結果を受けて、次に生かしていくこと

◇「6」について

- ・新学習指導要領の完全実施に向け、新しい教育課程を編成しているところである。行事の精選や、保護者の方との連携などについて考慮し、学校教育目標に向かってよりよい教育課程となるよう努力していく。

◇「9」について

- ・今後も、開かれた学校づくりをめざし、学年や学級の様子を積極的に発信していく。

(3) 学級経営について

①結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

10 あなたのお子さんは、学校生活を楽しく過ごしている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	50.3	45.9	3.6	0.0	96.2	3.6
11 あなたのお子さんは、担任やみんなから認められ、望ましい交友関係を築くことができている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	36.1	57.1	6.4	0.0	93.2	6.4
12 あなたのお子さんは、学習内容を理解できている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	19.0	64.7	14.9	1.3	83.7	16.2
13 あなたのお子さんは、話を聞いたり話したりする態度や、書く力が身に付いている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	17.3	64.2	18.0	0.4	81.5	18.4

②結果を受けて、次に生かしていくこと

◇「11」について

- ・仲間づくりについて研修を深め、授業を通して人間関係を深めていくような授業づくりに努める。

◇「12」について

- ・学年の担任団でよりよい授業づくりについての研究を行い、「わかる」「できる」と実感できる指導をめざす。

◇「13」について

- ・学級通信等で、書けるようになった子供の成長を積極的に伝えていく。
- ・意見文や手紙など、様々な文章の特性に応じて書く力を高めていく。

(4) 家庭教育について

①結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

14 あなたのお子さんは、宿題や自主学習など家庭学習の習慣が身についている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	25.5	56.7	14.7	3.1	82.2	17.8
15 ご家庭で、お子さんの家庭学習の様子を見る機会を設けている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	21.6	57.3	19.6	1.4	78.9	21.0
16 あなたのお子さんは、マナーやルールを身に付けている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	17.4	67.1	14.7	0.6	84.5	15.3
17 あなたのお子さんは、早寝・早起きを心がけ、しっかり朝ごはんを食べている。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	31.1	53.8	13.4	1.4	84.9	14.8
18 お子さんは読書に親しんでいる。	◎	○	△	×	プラス評価	マイナス評価
	25.3	36.0	30.3	7.7	61.2	37.9

②結果を受けて、次に生かしていくこと

◇「14」について

- ・自ら目標を設定して取り組んでいくようにすることで、達成感をもたせる。
- ・習慣づいていない子への配慮が必要である。できていることを認めつつ、励ましを続けていく。

◇「16」について

- ・パワーアップ運動などの実施期間が終わっても、家庭でのルールの継続について啓発していく。

◇「18」について

- ・自動車文庫をさらに活用していく。
- ・自らの読書傾向を知ること、普段読まないジャンルの本に出合わせていく。



3 学校評議員の方々からのご意見

<子供のアンケート結果を受けて>

- ・「友達が困っているとき助ける。」の項目の数値が低いのが気になる。
- ・人権擁護委員の経験から、いじめにあった時相談できるものがあることを紹介して欲しい。
- ・今は「いやだ。」と言えはいじめになる。重大な事案がなくてよい。
- ・歴史を大事にするには、地域との交流が大切と市長も言っている。地域でできることがあれば協力したい。いつでも声をかけて欲しい。
- ・子どもは会えばあいさつを返してくれる。大人の声かけがもっとあるとよい。大人も負けずにあいさつしたい。
- ・小さいことも見逃さず見守っていただければ、中学校でも社会でも、いいところを伸ばしていける土台となる。
- ・「学校が楽しい。」の項目について、子どもと親の回答が少し違っていた。
- ・「ぜんぜん思わない。」という回答は勇気がいると思われるので、本心の可能性が高い。そういう子が減るとよい。
- ・子どもはいいところをたくさん褒められるとがんばれる。
- ・日本人特有の謙遜からか、自分に大きな自信がもてないのでは。
- ・いいところを見つけて褒めると自尊感情が育つ。

<保護者アンケートを受けて>

- ・スポ少などで行事に参加できない子がいた。小さな行事は、平日でもよいのではないか。
- ・学級経営「11」の項目に△が何人かいる。自分が認められていると感じられることが重要。認められていないと感じている子がいるのは残念。
- ・子どもは小さな存在であるが、いろいろなコミュニティーに属している。その中で、どこでもいいので活躍できる場所があるとよい。それが学校であればうれしい。
- ・相撲大会や運動会の継続ありがたい。昔の大会を期待する声もあるが、働き方改革の側面もあるので、今の状態を続けていただければと思う。